校番 095 ホームルーム活動 生徒会活動 ○ 学校行事 別紙様式 2

# 令和元年度生徒指導集中対策及び生徒指導実践指定校 「特別活動の取組事例」

**学校名** │ 広島県立福山商業高等学校 │ 校 長 │ 田玄 和司 │ 生徒指導主事 │ 井手之上 訓芳

取組事例名	ľ	体	育 祭	J				
取組における育てたい資質・能力								
人間関係形成				社会参	画	自己実現		
「協調性」 1			「自主	「自主的,実践的な態度」			「思考力・判断力・表現力」	2

### 取組のねらい

体育祭を通して、運動に親しみながら、学校への所属感や連帯感を深める。クラスの仲間と協力して 競技に参加し、体育祭を成功させようとする自主的、実践的な態度の育成を図る。体力の向上、集団行 動の体得と責任感を醸成する。

# 取組の具体的内容

# 『第2回 体育祭』を10月25日(金)に開催した。生徒会と教職員、PTA役員が協力・連携し、昨年度の反省を踏まえたうえで、本校の生徒の実態に合った競技種目の見直し、それに合わせた用器具の準備、プログラムの作成等を行った。

臨時時間割を組み、該当学年団の教員も学年練習に参加して、 生徒の指導に当たった。学年団の教員が練習に参加することで、 生徒への指導が行き届き、競技ごとの入退場の流れや競技方法、 注意事項などを生徒全体に周知徹底できた。

今年度もクラス役員に「体育祭実行委員」を位置づけ、体育祭 の運営では、誘導係としてスムーズな進行に貢献した。また、日 常的に活動を継続しているサッカー部、バドミントン部、野球部、 ソフトテニス部、卓球部、バスケットボール部、ダンス部、陸上 部、バレーボール同好会など多くの部活動部員が、運営に携わり、 競技以外のところでも活躍した。

# 取組の創意工夫 『行事に参画する』

- ・体育の授業において、4月当初から ラジオ体操第一や集合行動の練習を 通して、グループ活動の時間を多く とり、グループ内で協力して行動す ることを大切にした取り組みを実施 した。
- ・クラス単位の応援について,生徒会 執行部が作成した原案をもとに,『応 援のルール』を決定した。

### 取組の成果と課題

#### 成果

- ・普段の学校生活では見られないような、生徒自身が本気で取り組む姿が競技の場面で多くみられた。
- ・クラス対抗の競技を新しく入れたことで、クラスで協力して競い合うことが楽しかったという声が多かった。

### 課題

- ・競技内容や、実施方法(参加人数・競技時間など)を見直して、次年度以降に向けプログラム内容を 改善する。
- ・練習に多くの時間を費やすが、練習では真面目に取り組めない(取り組まない)という生徒の姿勢を 改善させる。